



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月28日

上場会社名 フォスター電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6794 URL <http://www.foster.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉澤 博三  
 問合せ先責任者 (役職名) IR・法務部長 (氏名) 山本 有三 TEL 042-546-2305  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	149,575	7.5	9,867	20.7	10,303	15.4	7,530	64.3
27年3月期第3四半期	139,105	11.8	8,178	39.7	8,928	40.5	4,584	13.1

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 6,891百万円 (△31.2%) 27年3月期第3四半期 10,022百万円 (10.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	281.47	-
27年3月期第3四半期	196.51	171.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	108,983	70,305	60.9	2,478.79
27年3月期	104,843	64,944	58.2	2,279.32

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 66,317百万円 27年3月期 60,980百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	12.00	-	28.00	40.00
28年3月期	-	25.00	-		
28年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,000	0.5	10,000	2.6	10,000	△3.8	5,000	2.9	186.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	26,931,051株	27年3月期	26,931,051株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	177,209株	27年3月期	177,166株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	26,753,847株	27年3月期3Q	23,328,874株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年12月31日)における世界経済は、新興国等において弱さが見られるものの、全体としては緩やかに回復しました。一方、先行きについては、中国経済の減速や原油価格の下落、さらには地政学リスクの高まり等により不透明感が増しました。

当社グループの属する電子機器・電子部品業界においては、スマートフォン向け部品や車載向け部品がグローバル需要を牽引しましたが、薄型テレビ向けのAV機器関連部品は引き続き厳しい状況が続きました。

このような経営環境のもと当社グループは、市場変化に対応した受注確保に注力しました。生産面では、生産性を高めるための工程改善、機械化・省力化の推進及び資材費削減等の原価低減活動に取り組みました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、149,575百万円(前年同期比7.5%増)、営業利益は9,867百万円(前年同期比20.7%増)、経常利益は10,303百万円(前年同期比15.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,530百万円(前年同期比64.3%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

#### [音響部品・製品事業]

薄型テレビ用スピーカ・スピーカシステムやオーディオ用スピーカの出荷が減少したことから当事業の売上高は、17,048百万円(前年同期比24.0%減)となりました。営業利益は、利益率が改善したものの売上減少に伴って1,350百万円(前年同期比10.5%減)となりました。

#### [自動車用部品・製品事業]

北米市場での需要が好調に推移したことから当事業の売上高は、48,381百万円(前年同期比11.7%増)、営業利益は、2,323百万円(前年同期比7.2%増)となりました。

#### [情報、通信機器用部品・製品事業]

主力顧客向けヘッドセットの出荷が好調に推移したことから当事業の売上高は、79,629百万円(前年同期比15.0%増)となりました。営業利益は、生産性の向上等により6,297百万円(前年同期比43.0%増)となりました。

#### [その他]

小型音響部品や「フォステクス」ブランドの製品を含むその他の売上高は、4,516百万円(前年同期比10.5%増)となりました。円安に伴い国内向けの製品の収益性が悪化したことから、営業損失は103百万円(前年同期は営業利益106百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

総資産は主に現金及び預金の増加により前連結会計年度末に比べ4,139百万円増加して108,983百万円となりました。負債は主に短期借入金の減少により前連結会計年度末に比べ1,220百万円減少して38,678百万円となりました。純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ5,360百万円増加して70,305百万円となりました。また自己資本比率は前連結会計年度末比2.7ポイント増の60.9%になりました。

#### (キャッシュ・フローについて)

当第3四半期末における現金及び現金同等物の残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより13,283百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,359百万円増加いたしました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、税金等調整前四半期純利益等により14,791百万円となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、設備投資等により2,355百万円となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、短期借入金の返済等により5,194百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期までの業績は、当初計画を上回って推移しましたが、第4四半期に入り想定より円高で推移していることや、スマートフォン向け製品の需要が減少する見込みであること等、引き続き見通し困難な状況が続いており、また、期末に向け追加費用計上の可能性等もあることから、期初予想を据え置きました。

なお業績予想の前提となる為替レートは、下期より1 U S ドル120円、1 ユーロ135円に見直しています。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,589	13,089
受取手形及び売掛金	31,692	31,620
電子記録債権	522	576
有価証券	—	1,200
製品	18,090	18,265
原材料	8,928	8,467
仕掛品	1,156	1,352
貯蔵品	285	253
短期貸付金	11	10
未収入金	2,117	1,886
繰延税金資産	604	493
その他	2,695	2,575
貸倒引当金	△971	△893
流動資産合計	73,721	78,898
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,806	10,189
機械装置及び運搬具(純額)	8,737	7,442
工具、器具及び備品(純額)	3,070	2,845
土地	1,133	1,095
建設仮勘定	523	720
有形固定資産合計	23,271	22,293
無形固定資産		
ソフトウェア	393	348
借地権	1,248	1,130
その他	115	105
無形固定資産合計	1,757	1,584
投資その他の資産		
投資有価証券	3,800	3,864
長期貸付金	45	33
長期前払費用	601	549
退職給付に係る資産	837	1,054
繰延税金資産	369	345
その他	447	367
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	6,093	6,207
固定資産合計	31,121	30,085
資産合計	104,843	108,983

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,433	17,172
電子記録債務	80	43
短期借入金	6,494	3,389
1年内返済予定の長期借入金	1,052	5,031
未払金	4,298	4,051
未払法人税等	1,672	655
未払費用	1,985	2,056
繰延税金負債	138	127
賞与引当金	677	1,243
その他	866	1,451
流動負債合計	31,699	35,224
固定負債		
長期借入金	6,514	1,768
繰延税金負債	974	918
退職給付に係る負債	201	311
役員退職慰労引当金	68	48
資産除去債務	226	230
その他	213	175
固定負債合計	8,199	3,453
負債合計	39,899	38,678
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,770	6,770
資本剰余金	9,372	9,372
利益剰余金	39,528	45,641
自己株式	△133	△133
株主資本合計	55,538	61,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,141	1,223
為替換算調整勘定	4,477	3,538
退職給付に係る調整累計額	△176	△94
その他の包括利益累計額合計	5,442	4,666
非支配株主持分	3,963	3,987
純資産合計	64,944	70,305
負債純資産合計	104,843	108,983

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	139,105	149,575
売上原価	118,405	127,622
売上総利益	20,699	21,953
販売費及び一般管理費	12,521	12,086
営業利益	8,178	9,867
営業外収益		
受取利息	114	88
受取配当金	44	64
為替差益	520	329
雑収入	423	404
営業外収益合計	1,102	886
営業外費用		
支払利息	172	98
雑損失	181	351
営業外費用合計	353	450
経常利益	8,928	10,303
特別利益		
投資有価証券売却益	22	—
国庫補助金	105	—
受取補償金	—	551
特別利益合計	127	551
特別損失		
減損損失	1,011	221
特別退職金	297	294
特別損失合計	1,309	515
税金等調整前四半期純利益	7,746	10,338
法人税、住民税及び事業税	2,224	2,395
過年度法人税等	493	—
法人税等調整額	21	△24
法人税等合計	2,738	2,370
四半期純利益	5,008	7,968
非支配株主に帰属する四半期純利益	423	437
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,584	7,530



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	5,008	7,968
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	149	81
為替換算調整勘定	4,818	△1,224
退職給付に係る調整額	46	65
その他の包括利益合計	5,014	△1,076
四半期包括利益	10,022	6,891
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,533	6,754
非支配株主に係る四半期包括利益	488	136

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	7,746	10,338
減価償却費	4,367	4,162
のれん償却額	7	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△144	△216
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	107	121
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△0	△20
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	409	577
投資有価証券売却損益(△は益)	△22	—
受取補償金	—	△551
減損損失	1,011	221
特別退職金	297	294
受取利息及び受取配当金	△158	△152
支払利息	172	98
為替差損益(△は益)	1,152	80
売上債権の増減額(△は増加)	△8,211	△505
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,560	△283
仕入債務の増減額(△は減少)	3,639	2,977
未収入金の増減額(△は増加)	64	101
未払金の増減額(△は減少)	310	△162
その他	△70	783
小計	8,126	17,866
利息及び配当金の受取額	158	152
利息の支払額	△136	△98
補償金の受取額	—	551
特別退職金の支払額	△297	△294
法人税等の支払額	△1,715	△3,385
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,135	14,791
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△509	△0
投資有価証券の売却による収入	89	—
有形固定資産の取得による支出	△1,950	△3,639
無形固定資産の取得による支出	△101	△74
定期預金の増減額(△は増加)	△434	1,536
短期貸付金の増減額(△は増加)	46	3
長期貸付けによる支出	△17	△5
長期貸付金の回収による収入	14	11
長期前払費用の取得による支出	△306	△254
その他	9	66
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,157	△2,355
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,488	△2,994
長期借入れによる収入	104	405
長期借入金の返済による支出	△1,092	△1,060
配当金の支払額	△746	△1,417
非支配株主への配当金の支払額	△80	△126
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△326	△5,194
現金及び現金同等物に係る換算差額	962	117
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,613	7,359
現金及び現金同等物の期首残高	5,836	5,924
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,449	13,283

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	音響部品・ 製品事業	自動車用 部品・製品 事業	情報、 通信機器用 部品・製品 事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	22,436	43,329	69,251	4,087	139,105	—	139,105
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	22,436	43,329	69,251	4,087	139,105	—	139,105
セグメント利益	1,508	2,167	4,403	106	8,185	△7	8,178

(注)1 セグメントの調整額△7百万円は、のれん償却額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	音響部品・ 製品事業	自動車用 部品・製品 事業	情報、 通信機器用 部品・製品 事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	17,048	48,381	79,629	4,516	149,575	—	149,575
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	17,048	48,381	79,629	4,516	149,575	—	149,575
セグメント利益又は損失(△)	1,350	2,323	6,297	△103	9,867	—	9,867

(注)1 セグメントの調整額はありません。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。